



28 保疾第 207 号  
平成 28 年 (2016 年) 5 月 23 日

関東甲信越地区

各都県・政令指定都市・中核市・保健所政令市・特別区

保健衛生主管部 (局) 長 様

長野県健康福祉部長  
( 公 印 省 略 )

平成 28 年度関東甲信越地区結核予防技術者地区別講習会の  
開催について (通知)

本県の保健医療行政の推進につきましては、日頃より格別の御理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記講習会につきましては、本年度は長野県が担当し、別添実施要領のとおり開催することとなりました。

つきましては、御多忙のところ大変恐縮ですが、貴管下の保健所及び医療機関等の関係機関へ周知をお願いするとともに、職員の出席について、御配慮くださいますようお願いいたします。

なお、受講希望者につきましては、別紙 2「受講申込書」によりお取りまとめのうえ、平成 28 年 6 月 24 日 (金) までに F A X 又は電子メールにて御連絡くださるようお願いいたします。

記

- |   |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|---|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 開 催 日 | 平成 28 年 7 月 28 日 (木) ~ 7 月 29 日 (金)                                                                                                                                                                                                                                              |
| 2 | 場 所   | 長野県 JA ビル (アクティホール)<br>(〒380-0826 長野県長野市大字南長野北石堂町 1177 番地 3)<br>※講義内容によって講義室が異なるため、別紙 1 参照                                                                                                                                                                                       |
| 3 | 日 程   | 別紙 1 のとおり                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 4 | 申 込 先 | 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 5 | そ の 他 | (1) 受講料は不要です。<br>(2) 会場に駐車場はありますが、台数が限られており、かつ有料 (30 分:100 円) であるため、公共交通機関をご利用ください。<br>(3) 講義資料は、当日受付にて配布します。<br>(4) 宿泊に関しては、各自手配をお願いします。<br>(5) 医師会、結核指定医療機関、放射線技師会、看護協会等関係機関に対して御案内くださいますようお願いいたします。<br>なお、本講習会は、日本結核病学会「結核・抗酸菌症認定医・指導医認定制度」の認定更新単位の対象となっていますので、併せて御案内をお願いします。 |

保健・疾病対策課 感染症対策係

担 当：小松 仁(課長) 丸山 聡(担当)

電 話：026-235-7148

F A X：026-235-7170

E-mail：kansen@pref.nagano.lg.jp (係)

## 平成 28 年度関東甲信越地区結核予防技術者地区別講習会実施要領

### 1 目的

保健所、市町村、指定医療機関等で結核予防に従事する技術者等が、結核対策に必要な最新の知識と技術の習得及び新しい施策の周知を図るとともに、広域的な結核対策ネットワークの構築を図る。

### 2 主催

長野県

### 3 期日

平成 28 年 7 月 28 日（木）～7 月 29 日（金）

### 4 場所

アクティホール JA 長野県ビル

（〒380-0826 長野県長野市大字南長野北石堂町 1177 番地 3）

### 5 受講対象

- (1) 関東甲信越地区の都県、保健所設置市及び特別区の保健所、市町村、結核予防会に勤務する医師、保健師、看護師、診療放射線技師等
- (2) 感染症診査協議会委員及び感染症指定医療機関に勤務する医師、看護師、診療放射線技師等医療従事者等
- (3) 結核健診を行っている健診機関に勤務する医師、保健師、看護師、診療放射線技師等医療従事者等
- (4) 結核対策に関わる医師、薬剤師、保健師、看護師、診療放射線技師等

### 6 講習日程及び内容

別紙 1 のとおり

### 7 受講申込

別紙 2 により平成 28 年 6 月 24 日（金）までにファクシミリ又は電子メールにて申込み。

### 8 議題提案（行政担当者会議のみ）

別紙 3 により行政担当者会議における議題を平成 28 年 6 月 10 日（金）までに電子メールにて提案する。（関東甲信越地区の都県、保健所設置市及び特別区のみ対象）

## 平成28年度結核予防技術者地区別講習会(関東甲信越ブロック)プログラム

日時：平成28年7月28日(木)～7月29日(金)

場所：JA長野県ビル(アクティホール)

開催日	時間	会場	内容
7月28日(木)	9:15～9:55		受付
	9:55～10:00 (5分)	アクティホール	【開会】あいさつ 長野県健康福祉部 衛生技監兼保健・疾病対策課長 小松 仁
	10:00～12:00 (120分)	アクティホール	【合同講義 前編】 テーマ：結核に関する特定感染症予防指針の見直しに向けた今後の結核対策 講 師：結核予防会結核研究所 副所長 加藤 誠也氏
	休憩 90分		
	13:30～16:00 (150分)	12C 会議室	【医師等対象講義】 テーマ：結核医療 ―最近の動き― 講 師：結核予防会結核研究所 研究主幹 伊藤 邦彦氏
		12D 会議室	【診療放射線技師等対象講義】 テーマ：低まん延化に向けた対策のポイント・医療被ばくの対応 講 師：結核予防会結核研究所 対策支援部 放射線学科 科長 星野 豊氏
	アクティホール	【保健師・看護師等対象講義】 テーマ：結核のない世界をめざして ～患者に寄り添う総合的なケアをめざして 講 師：結核予防会結核研究所 対策支援部 保健看護学科 課長代理 浦川 美奈子氏	
7月29日(金)	9:00～9:30		受付
	9:40～11:40 (120分)	アクティホール	【合同講義 後編】 テーマ：結核に関する特定感染症予防指針の見直しに向けた今後の結核対策 講 師：結核予防会結核研究所 副所長 加藤 誠也氏
	休憩 90分		
	13:10～14:10 (60分)	アクティホール	【合同講義】 テーマ：最近の結核対策の動向と今後について 講 師：厚生労働省 結核感染症課 課長補佐 島田 秀和氏
	14:20～15:30 (70分)	アクティホール	【結核対策特別促進事業等の報告】 (1) 「他職種連携によるDOTS推進の取組～薬局との連携；新たな段階～」 千葉県松戸健康福祉センター疾病対策課主任保健師 高谷 千絵氏 (2) 「ハイリスクグループに対する早期発見・感染まん延防止事業について～患者支援をきっかけとした企業や中国人労働者に対する結核予防啓発の試み～」 石川県能登中部保健福祉センター健康推進課長 板谷 玲子氏 (3) 「結核分子疫学は保健所の結核対策に必要なか？」 山形県衛生研究所微生物部専門研究員 瀬戸 順次氏
	15:45～17:15 (90分)	13F 特別会議室	【結核行政担当者会議】(都・県・市・区・本庁担当者)

## 講義内容

### ○平成 28 年度 合同講義《前編・後編》（結核研究所）

テーマ：「結核に関する特定感染症予防指針の見直しに向けた今後の結核対策」

#### 講義の目的：

平成 26 年における新登録結核患者は 19,615 人（結核罹患率人口 10 万人対 15.4）と、初めて 2 万人を切りました。一方、70 歳以上の患者は全結核患者の 58.2%となり、結核患者の中での高齢化がますます進んでいます。この他、日本在住の外国人における結核の増加など、新たな問題も進行しています。

これに対し、平成 27 年度には厚生科学審議会結核部会において結核に関する特定感染症予防指針の改定に向けた議論や結核医療の基準の見直しが行われ、ストップ結核ジャパンアクションプランで目指している 2020 年の結核罹患率の低まん延化に向け、新たに日本における結核対策の方向性が示されました

平成 28 年度は、結核対策技術者に必要な結核対策の基本や最新の疫学状況に加え、ここ数年の新たな結核対策の現状をご紹介します。低まん延化に向けた対策について課題を共有していきます。

#### 講義内容：

1. 結核の基礎知識
2. 結核の疫学状況
3. 外国人の結核
4. 航空機内における結核患者との接触に係る接触者健診の実施状況
5. 「結核医療の基準」の見直し-2014 年
6. デラマニドの使用について
7. 潜在性結核感染症治療指針及び IGRA の考え方
8. 医療提供の課題
9. 地域連携クリニカルパスを用いた結核の地域医療連携のための指針について
10. 病原体サーベイランスについて
11. BCG について

### ○平成 28 年度 合同講義 (厚生労働省)

テーマ：「最近の結核対策の動向と今後について」

#### 講義内容：

結核に関する特定感染症予防指針について、厚生科学審議会結核部会における審議を踏まえ、改正する予定です。現行の結核対策及び指針改正その他結核関係施策の動向について、概説します。

# ○平成 28 年度 医師講義

テーマ：「結核診療－最近の動き－」

## 講義の目的：

デラマニドの多剤耐性肺結核への適応承認と「結核医療の基準」への収載、レボフロキサシンの結核症への適応承認、潜在性結核感染症の治療の積極的推進（結核に関する特定感染症予防指針、潜在性結核感染症治療指針）など、結核の治療に関して新しい動きが話題になります。「結核医療の基準」の改正における変更点や追加点等を含め、最新の知見を紹介し、結核診療への理解を深めていただきます。

## 講義内容：

- ・ 結核の診断および治療の基本
- ・ 「結核医療の基準」の改正
- ・ 潜在性結核感染症治療指針
- ・ 結核診療における抗酸菌検査の役割
- ・ 新しい検査法、治療薬
- ・ 結核院内（施設内）感染対策の手引き
- ・ 診断、治療が難しかった事例の提示

# ○平成 28 年度 診療放射線技師講義

テーマ：「低まん延化に向けた対策のポイント・医療被ばくの対応」

講義の目的①：「低まん延化に向けた対策のポイント」

病院や検診機関、本庁や保健所で働く診療放射線技師（以下 技師）を主な対象とし、結核および結核対策の基礎的な内容を踏まえながら、2020 年の低まん延化に向けた結核対策のポイントについて講義します。特に、エックス線検査に関連した内容に焦点を当て、効率的な患者発見や接触者健診の考え方、高齢者施設での早期発見対策について判りやすく解説します。また、保健所で結核対策を担っている技師に向けて、IGRA や VNTR 検査、日本版 DOTS などの最新情報も取り上げながら、実務に即応した内容をお届けします。

講義の目的②：「医療被ばくの対応」

結核対策では、臨床診断や定期健診、接触者健診においてエックス線検査が重用されています。しかし、震災の影響で放射線被ばくに対する社会的関心が高まり、医療被ばくに対して不安を感じている被検者への正確な情報の提供が求められています。講義では、放射線防護の基礎知識を確認しながら、医療被ばくのリスクコミュニケーション手法について演習を行います。さらに、接触者健診で用いられるCT検査の被ばく線量の診断参考レベルや測定法について解説します。医療機関の技師にも業務の中で活かしていただける内容です。

講義内容：

- ・結核症の「感染」「発病」
- ・効果的な患者発見対策
- ・接触者健診の考え方
- ・高齢者施設での早期発見対策
- ・IGRA&VNTR 検査
- ・日本版 DOTS 戦略
- ・放射線防護の基礎知識
- ・医療被ばくの対応
- ・リスクコミュニケーション手法
- ・診断参考レベル（DRLs2015）
- ・CT検査における被ばく測定

主な対象：診療放射線技師

- \*本庁・保健所・病院・診療所・結核予防会支部・検診機関に所属している方
- \*事務職員・保健師・看護師・臨床検査技師など、他の職種の方の受講も可能です。

参加対象者への呼びかけ：

一般の医療機関に勤務する様々な職種の方にも有用な内容を含んでいるため、ブロック内の病院や検診機関からの積極的な参加をお待ちしています。

# ○平成 28 年度 保健師・看護師講義

テーマ：「結核のない世界をめざして～患者に寄り添う総合的なケアをめざして」

## 講義の目的

低まん延化に向けて、確実な治療成功を目標に、結核専門病院との連携に加えて高齢者施設、一般医療機関外来、薬局、職場等との多様な連携による服薬支援が必要とされます。

そして、さらに質の高い服薬支援を行うためには、患者を中心とした総合的なケアが求められています。

本年度は、結核に関する特定感染症予防指針の見直しが行われる節目の年であり、地域包括ケアの中に、結核の早期発見・発病予防・確実な治療の重要性について普及啓発できるよう最新の取り組みを紹介し、知識を深めることを目的とします。

## 講義内容

1. 結核の最新情報と基礎知識  
-看護職として必要な結核の基礎知識
  
2. 医療・保健・福祉との多様な連携
  - 1) 早期発見（高齢者施設、ハイリスク者など）
  - 2) 治療の徹底（LTBI 含む）  
患者教育、服薬支援（DOTS）、DOTS カンファレンス・コホート検討会等の連携  
服薬支援者の役割、支援が困難な高齢者や外国人への対応
  - 3) 地域DOTSを円滑に進めるための指針
  - 4) DOTS 実施率、服薬支援の評価
  - 5) 結核患者の禁煙指導マニュアル（案）
  
3. 院内施設内感染防止対策  
刑事施設・高齢者施設等の対策  
感染管理認定看護師との連携  
抗酸菌エキスパート制度の紹介
  
4. 資料添付（高齢者施設職員向け結核ハンドブックの紹介）

平成28年度関東甲信越地区結核予防技術者地区別講習会受講申込書（医療機関等用）

FAX送信先

長野県健康福祉部保健・疾病対策課

FAX: 026-235-7170

感染症対策係 担当 丸山

施設名 (団体名):  
担当者名:  
電話番号:

		受講日						
所 属	氏 名	職 種	7月28日(木)			7月29日(金)		
			合同講義 前編	三科講義		合同講義 後編	合同講義 (厚生労働省)	特別対策 事業報告
			医師等対象	保健師・看護 師等対象	診療放射線 技師等対象			
例) ○○病院	長野 花子	看護師	○	○		○	○	○

※職種は「医師」「保健師」「看護師」「放射線技師」「事務」等を御記入ください。

※受講日については、参加される欄に○印を御記入ください。

※平成28年6月24日(金)までに上記FAX送信先へ申し込んでください。



## 交通アクセス

### 【公共交通機関をご利用の場合】

- JR長野駅 善光寺口下車  
徒歩 [約10分]

### 【自家用車等をご利用の場合】

- 長野インター、須坂東長野インター  
それぞれ [約30分]
- 会館立体駐車場（有料）です。（30分：100円）  
※会場の駐車場は台数が限られております。（収容台数130台）  
公共交通機関の利用にご協力ください。

## 地図



